

2024年6月4日

各位

「株式会社 Spacewasp」への出資について

NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンド（以下、「本件投資情報」ご参照）が新たに株式会社 Spacewasp（代表取締役 伊勢崎 勇人、以下「Spacewasp」といいます。）に出資しましたので、お知らせいたします。

出資については、

- 植物残渣から内装材を製造する最先端の技術を持ち、「世界中のあらゆる植物から内装空間を、内装空間から植物を」テーマに取り組む姿に共感したこと
- 当社が持つ「植物残渣から樹脂の製造」、「3Dプリンターによる内装材の加工技術」は、これからの未来社会の課題解決につながるものであると期待すること
- 代表である伊勢崎氏は、縁があつて岐阜で起業した連続起業家であり、当社の持つ最先端のテクノロジーにより、東海エリアに新しい価値やサービスを提案してくれると確信したこと

など地域経済および地域企業に新たな価値を提供していくことが今後期待されるため、下記のとおり出資いたしました。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

 **NOBUNAGA**
キャピタルビレッジ

□ 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Village Fund 投資事業有限責任組合
出資日	2024年4月30日
出資形態	株式の引受

□ 株式会社 Spacewasp について

株式会社 Spacewasp は、様々な産業から排出される植物廃棄物を原料に植物由来の内装空間（内装、ファニチャー、建材）を構築し、ホテル、カフェ、レストラン、オフィス、アパレル、住宅等、内装空間が事業に必須な事業者に対し、「サステナブルな素材で、いつでも、リーズナブルに、早く、新しいデザインの内装」が作れるサービスを提供します。先端技術を用いた DX（デジタル・トランスフォーメーション）と、サステナブルな素材を用いる SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を組み合わせることで、新たな空間の購入体験を提供しつつ、スクラップ&ビルドでないサーキュラーな内装空間へ変換することで、サステナブルな未来を加速していきます。



<株式会社 Spacewasp 会社概要>

代 表 者： 代表取締役 伊勢崎 勇人

所 在 地： 岐阜県岐阜市長良 1-1

設 立： 2022年11月1日

事 業 内 容： ・サーキュラーエコノミー事業 / 空間コーディネート事業
・宇宙内部空間開発事業

U R L： <https://spacewasp.studio.site/> （コーポレート サイト）

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・太田

TEL (058) 264-5516